

## JAMS 関東地区 読書会／研究会のご案内

関東地区主催の読書会・研究会も、3年目を終えようとしています。これも、会員の皆様のご出席に支えられてのことと、厚くお礼申し上げます。さて、以下では、読書会及び研究会の近況について報告いたしますとともに、今後の予定についてご案内いたします。

### (1) 読書会

日時： 金曜日(隔週) 18:15～21:00 頃

会場： 東京大学駒場キャンパス 8号館 414A

昨年 12 月にようやく Laffan, M.F. 2001. *Islamic Nationhood and Colonial Indonesia: The Umma below the Winds*. Routledge Curzon: London and New York. を読了いたしました。本年 1 月からは新たなテキストに取り組んでいます。さしあたり、下記 2 つの論文集の中から、レジユメ担当者の関心に応じて論文を選択するという方法をとっています。

・「テキスト 1」 Barnard, Timothy P. ed. 2004. *Contesting Malayness: Malay Identity across Boundaries*, Singapore: Singapore University Press.

・「テキスト 2」 Hooker, V. and Norani Osman eds. 2003. *Malaysia: Islam, Society and Politics: Essays in Honour of Clive S. Kessler*, Singapore: ISEAS.

現在までに取り上げたのは、「テキスト 1」の下記の論考です。

1 月 21 日 Reid, A. “Understanding Melayu (Malay) as a Source of Diverse Modern Identities”

2 月 4 日 Bernard, T.P. “Texts, Raja Ismail

and Violence: Siak and the Transformation of Malay Identity in the Eighteenth Century”

なお、現在スマトラ沖地震・津波の被災地としてペナン、メダン、プーケットなどに関心が高まっていますが、これらの地域の歴史的関係に焦点をあてた諸論文を今後取り上げることも検討しております。

### (2) 研究会

日時： 金曜日 18:15～21:00 頃

会場： 東京大学駒場キャンパス 8号館 414A

会場確保の都合から、研究会も金曜日に開催してまいりました。研究会は、毎月 1 回の開催を原則としておりますが、ご報告いただく方のご事情を優先するため、第何週に開催するかは確定しておりません。開催日に関しては JAMS メーリングリストをご参照ください。なお、報告者については随時募集しています。報告を希望される方は下記までご一報下されば幸いです。最近の研究会では修士論文を提出された方に報告をさせていただいています。

1 月 28 日

報告者：江藤千晴(東京大学大学院総合文化研究科広域システム科学系広域科学専攻(人文地理) 修士課程)

「半島マレーシアにおける農村・農業開発—1990 年代以降の FELDA(連邦土地開発庁)の変容を中心に—」

【問合せ先】

JAMS 関東地区委員 西尾寛治